

井上まりさんと世界のヒバクを語る

ビキニ被ばく船員訴訟・原告団長 下本節子

皆さま、いつもご支援ありがとうございます。

今年3月「核兵器禁止条約第3回締約国会議」がニューヨークの国連で開催されました。国連内外では様々なグループのサイドイベントが開催され、私も高知県の「ビキニ被ばく船員訴訟」のことを報告しました。サイドイベントでお世話になったニューヨーク在住、弁護士井上まりさんが高知に来てくれます。

広島で開催される**核のない未来を！被ばく80周年 世界核被害者フォーラム**（10月5～6日）準備のため来日。

高知市まで、世界の反核運動のことなどを話しに来てくれます。

めったにない機会です。
ぜひご参加ください。

・INOUE MARI 井上まり

東京都出身。ニューヨーク州弁護士。

福島での原発事故後は核廃絶運動に積極的に関わり、核のない社会実現に向けて米国の連邦議員や地方議員、平和・環境団体に働きかけを行う。

「核の無い世界のためのマンハッタン・プロジェクト」共同創始者。「核被災地と支援者によるワーキンググループ」会員。

様々な核被災地で活動する人々と定期的に交流し、核兵器、原発、放射性廃棄物に関する勉強会や公開セミナーなどの企画・運営にも携わる。核兵器禁止条約締約国会議では第6条と7条に関する政策提言を提出し、国連内外でのサイドイベントや反核集会を通して、核被災地の声を国際社会に届けている。



日時: 9月17日(水) 13時～15時 **場所: 高知城ホール2階会議室**
(高知市丸ノ内2丁目1-10)

・参加費: 無料 ・定員: 50名(事前に申込をお願いします)

・申込・問い合わせ先:

下本節子 TEL: 090-1175-9123 メール: sbp_ss@yahoo.co.jp

(協力) 太平洋核被災支援センター

世界核被害者フォーラムの詳細は以下をご覧ください。

クラウドファンディングのご協力もよろしくお願いします。

<https://for-good.net/project/1001872>

